

⑤女子スプリントで2位に入った愛媛・玉井葵妃
⑥男子Bスプリントで2位に入った愛媛・山崎帝輝—いずれも京都向日町競輪場(提供写真)



国民スポーツ大会(国スポ)は25日、京都府向日町競輪場で会期前競技の自転車トラック種目を実施した。愛媛勢は、スプリントで男子Bの山崎帝輝、女子の玉井葵妃の松山学院高勢が2位に入った。ケイリンは男子Bの日高虎太郎と女子の江崎結衣(ともに松山学院高)が6位、男子Aの細川拓真(朝日大)が8位に入賞した。自転車競技の全日程を終え、愛媛は3年連続で男女総合優勝を果たした。本会期は28日に総合開会式があり、10月8日まで滋賀県を中心に行われる。記録は愛媛勢

山崎・玉井準V スプリント 松山学院勢

自転車

- ▽男子Aケイリン7、12位決定 (京高は救済により6位確定)
①細川拓真(朝日大) 豊田涼太(高) 山崎帝輝(松山学院高) 鶴葵衣(福崎・祐誠) 2-10(高)
- ▽男子Bケイリン決勝 ①日高工高 虎太郎(松山学院高) 兼權(2位以下は計測せず) (日高は救済により6位確定)
②同スプリント決勝 ③同スプリント決勝 ④女子ケイリン決勝 ⑤江崎結衣(松山学院高)
- ▽同スプリント決勝 玉井葵妃(松山学院高)

力走 総体順位上回る

男女総合V3に貢献 歓喜

競技最終日も愛媛勢は懸命にペダルをこいだ。4日間続いたスプリントのトーナメントでは、松山学院高の男女がそろって決勝に進んだ。女子3年の玉井葵妃は今夏の全国高校総体で5位入賞ながら「自

分からは仕掛けることができなかった」という思いがあった。その反省をこの国スポで生かした。大学生との対戦となった前日の準決勝。残り1周で思い切った仕掛けて競り勝ち、2位以上を確定させた。

「決勝は完全に力負けだった」と振り返るが、これまでで最高位の結果。松山東中を出て高校から競技を始めた17歳は「地元愛媛に貢献できてうれしい」と声を弾ませた。

粘り強く走り続けた男子Bの2年山崎帝輝

は、全国高校総体3位から一つ順位を上げた。ケイリンでも3人が入賞に食い込んだ。男子Aポイントレースの優勝でけん引した梅澤幹太(鹿屋体大)は「頑張りながらも1ス中に負傷した高校生もいた。本当に感謝しかない」と話す。3年続けて男女総合優勝を収めたのは、高校生や大学生が一丸となった結果だろう。(宇和上翼)

【男子4000m団体追い抜き決勝】一団となってペダルをこぐ愛媛のメンバー(右から木綿、松田、梅澤、細川)＝京都府向日町競輪場(提供写真)



チーム愛媛準V

自転車男子追い抜き

国民スポーツ大会(国スポ)は23日、京都府向日町競輪場で今期前編の自転車トラック種目が行われ、男子4000m団体追い抜き決勝で、愛媛は奈良に敗れ2位だった。

愛媛勢はほかに、ポイントレース男子Aの梅澤幹太(鹿屋体大)と男子Bの松田奏太郎(松山学院高)が予選を通過し、24日の決勝に進出。男子Aスクラ

ツチの木綿峻介(日大)も決勝に駒を進めた。女子チームスプリント決勝は、パリ五輪代表の垣田真穂(早大)と松山学院高出)を擁する福岡が京都を下して優勝した。

自転車

記録は愛媛勢
▽男子Aポイントレース予選(1分00.00秒)
①梅澤幹太(鹿屋体大) 2分00.00秒
②松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
③木綿峻介(日大) 2分00.00秒
④松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑤松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑥松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑦松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑧松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑨松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒
⑩松田奏太郎(松山学院高) 2分00.00秒

「ぶっつけ本番」底力信じて

大学生3人と高校生1人の混成で続んだ愛媛の男子4000m団体追い抜き。松山市の瀬戸風バンクが改修中のため、例年開催前に実施している合同練習がほとんどできなかった。「ほぼぶっつけ本番」のレースながらも、堂々の2位に食い込んだ。

「優勝を目指せる最強の布陣」(関係者)で臨んだ。2年前の国体でケイリンを制した細川拓真(朝日大4年＝松山聖陵高出)をはじめ、大学で実績を積み梅澤幹太(鹿屋体大3年＝松山工高出)と木綿峻介(日大1年＝松山学院高出)。そして3000m個人追い抜きで高校2冠の

松田奏太郎(松山学院高2年)。前日の予選を2位で通過し、この日の決勝(1、2位決定戦)。細川が先導役でチームを引っ張り、「3人の底力を信じた」と早い展開になるようにペダルを踏んだ。予選で5秒以上差があった奈良に対し、序盤リードを許したが、中盤以降は踏ん張って離されず、2秒424差でゴールした。

競輪選手を目指すため、最後の国スポ出場になるという細川。4人はともに個人種目を控え、「みんなの個人種目にも生きる結果」と前向きにとらえた。

(宇和上翼)

①組＝①日高虎太郎(松山学院高) 1分33.77秒
②組＝①山崎雅博(松山学院高) 1分39.47秒
③組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
④組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑤組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑥組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑦組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑧組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑨組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒
⑩組＝①松田奏太郎(松山学院高) 1分43.88秒

きょうの紙面

愛南「自分ごと化会議」

- 3 松山市民会館を考える
- 5 旧統一教会の総裁逮捕
- 7 松前の産品生徒がPR
- 8 海岸清掃16年広がる輪

- 8 世界平和祈り奉納揮毫
- 17 図書館活性へ情報交換
- 18 自転車追い抜きで準V
- 18 世界パラ山口100平「金」

木綿(日大)・松田(松山学院高) 12位

男子ロードレース



国民スポーツ大会(国スポ)は21日、滋賀県東近江市特設コースで会期前競技の自転車ロードレースが行わ

れた。愛媛勢は男子Aの木綿峻介(日大)と男子Bの松田奏太郎(松山学院高)がそれぞれ12位だった。自転車競技は22、25日、京都府向日町競輪場でトラック種目を行

自転車



記録は愛媛勢

(滋賀県東近江市特設コース)
 ▼男子A個人ロードレース(14・4*) ⑫木綿峻介(日大) 2時間55分12秒、梅澤幹太(鹿屋体大) 途中棄権
 ▼男子B個人ロードレース(80・2*) ⑫松田奏太郎(松山学院高) 1時間59分23秒
 ▼女子個人ロードレース(46*) ⑭三谷優空(松山学院高) 1時間14分2秒 ⑰江崎結衣(松山学院高) 1時間17分33秒

チプリント 男子8位 女子7位



国民スポーツ大会(国スポ)は22日、京都府向日町競輪場で会期前競技の自転車トラック種目が行われた。

愛媛勢はチームスプリントで男子(細川拓真、日高虎太郎、山崎帝輝)が8位、女子(江崎結衣、玉井葵妃)が7位だった。男子4000m団体追い抜きは予選2位で、23日の決勝に駒を

自転車



記録は愛媛勢

進めた。

(向日町競輪場)
 ▼男子Aケイリン1回戦 「3組」①細川拓真(朝日大) 11秒262 準決勝進出
 ▼男子Bケイリン1回戦 「3組」④日高虎太郎(松山学院高) 敗者復活戦へ
 ▼同スプリント予選 ③山崎帝輝(松山学院高) 10秒803 1回戦進出
 ▼男子4000m団体追い抜き予選(5位以下は順位確定) ②愛

【紙面編集】 永野孝佳

媛(細川、梅澤、木綿、松田) 4分18秒055 決勝進出
 ▼同チームスプリント予選(5位以下は順位確定) ⑧愛媛(細川、日高、山崎) 1分17秒147
 ▼女子ケイリン1回戦 「2組」⑤江崎結衣(松山学院高) 敗者復活戦へ
 ▼同スプリント予選 ⑤玉井葵妃(松山学院高) 12秒560 1回戦進出
 ▼同チームスプリント予選(5位以下は順位確定) ⑦愛媛(江崎、玉井) 1分0秒269